

【FB-Win シリーズ（パナソニック製）をご利用】

1. まず、現在の振込手数料テーブル設定を確認します。

(1) メインメニューから次の手順で「為替手数料登録」画面を開きます。

「為替手数料登録」をクリックします。

銀行コードが「0130」になっていることを確認します。

銀行コードが「0130」になっていない場合は、「確認」をクリックし、銀行コードが「0130」と表示される画面まですすめてください。

(2) 為替手数料登録画面で表示されている手数料が下記パターンの何れかになっていることを確認します。

<パターン 1> EB 手数料が表示されている場合

基準の振込金額		電信			文書		
(以上) ~ (未満)		同店	同行	他行	同店	同行	他行
0 ~	30,000	0	105	420	0	0	0
30,000 ~		0	315	630	0	0	0

<パターン 2> 窓口手数料が表示されている場合

基準の振込金額		電信			文書		
(以上) ~ (未満)		同店	同行	他行	同店	同行	他行
0 ~	30,000	315	315	630	0	0	0
30,000 ~		525	525	840	0	0	0

2. 振込手数料テーブルの変更手続きをおこないます。

【変更作業時期】

振込指定日が 3 月 31 日以前のすべての振込データの送信完了後、かつ、振込指定日が 4 月 1 日以降の振込データ作成前までに振込手数料テーブルの変更作業をお願いいたします。

(1) 下記の何れかの値に修正します。

<パターン 1> EB 手数料で先方負担手数料を計算させたい場合

基準の振込金額		電信			文書		
(以上) ~ (未満)		同店	同行	他行	同店	同行	他行
0 ~	30,000	0	108	432	0	0	0
30,000 ~		0	324	648	0	0	0

<パターン 2> 窓口手数料で先方負担手数料を計算させたい場合

基準の振込金額		電信			文書		
(以上) ~ (未満)		同店	同行	他行	同店	同行	他行
0 ~	30,000	324	324	648	0	0	0
30,000 ~		540	540	864	0	0	0

(2) 「入力終了」をクリックします。

(3) 「プリントする」をクリックします。

(4) プリントされた内容を確認します。

(5) これで振込手数料テーブル変更は完了です。

<ご注意>

振込手数料テーブル変更後に、はじめてデータ作成およびデータ送信をされる場合は、正しく振込手数料計算がなされたことを確認願います。

お問い合わせ窓口（銀行窓口営業日 9:00~18:00）

常陽銀行 EB センター：0120-013004